

第3学年 図画工作科学習指導案

1 題材名 めのでえがくと

2 題材について

本題材「めのでえがくと」は、布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら表すときの感覚や行為を通して、自分のイメージに合った表し方を模索し、工夫する力を育てる活動である。様々な色や質感の布を用意し、紙にはない感触を思う存分楽しませたい。そして、色々な形に切って組み合わせることで見立て遊びをし、そこからイメージを広げて自分の表したいものを表していきたい。随時鑑賞の活動を入れて友達と作品を見合うことで、自分にはない発想の面白さも味わわせていきたい。

学習指導要領では、第3学年及び第4学年の目標として、(2)「造形的なよさや、面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようになる。」と示されている。この目標を受けて、内容A表現「絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、創造したこと、見たことから、表したいことを見付けることや、表したいことや用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えること。」とある。また、共通事項(1)イ「形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつこと。」とある。本題材は、これらの目標と内容を受けて設定したものである。布という温かみのある素材と、それを裁ちばさみで切る感触も楽しみながら様々な形にしていきたい。紙とは一味違う質感や透け感も楽しみ、切り取った形で十分に見立て遊びを行い、そこからイメージを膨らませてつくり上げる活動を楽しんでほしい。

本題材では、第1時の導入時に、布とたくさん触れ合う時間を設けたい。各家庭から持ち寄ったものや担任が用意したものなど、色や模様、質感が様々な布を自由に楽しむことで、布という素材を十分に味わわせたい。第2・3時では、「チョキチョキタイム」と称して、裁ちばさみを使用して布を様々な形に切っていく。初めて裁ちばさみを扱うことになるので、扱い方には十分に注意していく。大きな形、長い形、ふわふわな形など、いろいろな切り方をし、切ってきたものが、「口を開けたワニに見えるよ!」「長いへびだ!」といった見立て遊びを通して、次の活動に繋げていく。第4～7時では、「はりはりタイム」と称し、前時に切った布を組み合わせたり重ね合わせたりしながら、イメージをふくらませて作品をつくりあげていく。布の組み合わせ方を例示したり、友達と作品を見合う時間を取り入れたりしながら、表現の幅を広げられるようにしていきたい。第8・9時では、「いいねタイム」として、鑑賞の時間を取る。互いに出来上がった作品を見合い、工夫したところやこだわったところを発表したり、逆に質問したりすることで、自分にはない感性に触れさせていきたい。

3 題材の目標

- (1) 布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かる。【知識及び技能】
- (2) 布やクレパスを適切に扱うとともに、前学年まではさみや接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。【知識及び技能】
- (3) 布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしなが

ら、どのように表すかについて考える。

【思考力・判断力・表現力等】

(4) 布や自分のたちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。

【思考力・判断力・表現力等】

(5) 進んで布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとしている。【学びに向かう力・人間性等】

4 題材の評価規準

(1) 知識・技能	(2) 思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
○布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどを理解している。 ○布や絵の具を適切に扱うとともに、前学年まではさみや接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	○布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、自分のイメージをもちながら形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ○布や自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、自分のイメージをもちながら感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○進んで布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、作品に表そうとしている。

5 指導と評価の計画(9時間扱い)

時間	ねらい・学習活動	評価の観点、評価の方法等					備考
		知	技	思		態度	
		知識	技能	発想や構想	鑑賞		
1	布を触って、色や感触を楽しむ。 ○色合いが徐々に変化していくように並べてみる。 ○手触りや厚さの違いがあることを確認する。			◎ 観察 対話 記録		○	・自分で用意した布に触れ合う時間を十分に取ることで、布に対する親近感をもつ。
2 3	「チョキチョキタイム」 裁ちばさみで布を様々な形に切ったり、裂いたりする。 ○形や大きさに偏りが出ないよ		◎ 観察 作品	○ 観察 対話 記録		○	・裁ちばさみの注意事項を伝える。

	う、教師から切り方の指示を出す。 ○出来上がった形が何に見えるかを考える。						・見立て遊びをしてイメージを広げる。
--	--	--	--	--	--	--	--------------------

4 5 6 (本時) 7	「はりはりタイム」 自分のつくりたいイメージに沿って、布を基底材に貼る。 ○切った布が何に見えるかを考えながら、置き方にこだわりながら布を置く。 ○時々遠くから自分の作品を眺めたり、友達の作品から発想を広げたりすることで、自分の表現の幅を広げていく。 ○必要に応じて、絵の具などで加筆して良いことを伝える。 ○活動の終わりにギガタブで「先生あのね」と、作品作りのポイントや困りごとを記録する。			◎ 観察 作品 記録 (発表ノート)		○	・机をグループの形にして活動することで、友達の作品を参考にしたり、アイデアを広げられたりできるようにする。
8	作品をギガタブで撮影し、紹介カードをつくる。 ○イメージしたものが伝わるように紹介する。 ○こだわったところ、大変だったところもカードに記入するようにする。				◎ 記録 (発表ノート)	○	・作品全体だけではなく、特に紹介したいところを拡大して紹介する方法も伝える。
9	「いいねタイム」 互いに作品を見合い、工夫したところや頑張ったところを発表し合う。				◎ 観察 記録	○	・友達の作品のイメージや良さに触れることで、自分にはない発想を楽しめるようにする。

6 材料と用具

材料	用具
布、白ボール紙、お花紙	裁ちばさみ、ボンド、グルーガン、 絵の具、クレパス、ギガタブ

7 本時の指導

(1) 目標

○布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えることができる。(思考・判断・表現)

(2) 展開 (6/9)

学習活動と内容	教師の支援と評価(◆)	資料・材料
1 前時までにつくった作品や、友達の作品を見合い、本時のめあてをもつ。 ・海に見える布をたくさん集めたいな。 ・友達が薄い布をたくさん重ねていたよ。	○作品例や友達の作品を見せながら、本時のめあてと活動の進め方や注意点を確認し、活動の見通しをもたせる。 ○グルーガンを使える場所、お宝布コーナーがあることを伝える。	参考作品 ギガタブ 貼り付け方の例
布を切った形からイメージを広げて、つくりたいものをつくろう。		
2 様々な布を切り貼りしたり、絵の具等で着色したりして、自分のイメージを形にしてい く。 ・恐竜の体みたいな硬そうな布がいいな。 ・布に薄い布を重ねると面白いよ。 ・絵の具で布に模様を描いてみたら、もっと楽しそうな感じになったよ。	○手が止まっている児童には、友達の作品を見たり、教師と一緒に見立てたりすることで、自分のイメージに合う布を探せるようにする。 ◆布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 (思考・判断・表現)	布 絵の具 ボンド グルーガン ジップロック等の袋
3 友達の作品を見合い、工夫を発見する。 ・この形が生き物になるなんて、すごいね。 ・友達に、アイデアを褒めてもらえて嬉しかったよ。	○使いたい布、クラスの宝コーナーに寄付する布を整理し、鑑賞する環境を整える。 ○鑑賞のポイントを確認し、工夫を具体的に見つけられるようにする。 ○見立てから発想を広げている子の工夫を紹介する。	鑑賞のポイント ・切った布の形 ・布の質感 ・色の置き方 ・それらの組み合わせ方等
4 ギガタブに「先生あのね」を記録する。	○本時の感想、作品づくりの過程で困った	ギガタブ

・どうしたらもっと楽しそうな作品になるかな。 ・友達の水の組み合わせ方がよかったから、次は自分もやってみよう。	こと、参考にしたい友達のアイデアを記録するよう伝える。	
--	------------------------------------	--

【場の設定】

黒板

教卓
(グルーガンコーナー)

配膳台
(宝コーナー)

児童用机(5)
木工用ボンド
裁ちばさみ

児童用机(5)
木工用ボンド
裁ちばさみ

児童用机(4)
木工用ボンド
裁ちばさみ

児童用机(5)
木工用ボンド
裁ちばさみ

児童用机(5)
木工用ボンド
裁ちばさみ

児童用机(5)
木工用ボンド
裁ちばさみ